



大阪ガス

# ガスファンヒーター 取扱説明書

43-745型

保証書付

形式の呼び / RC-312DT-1  
RC-312DT-2  
RC-312DT-3

## 本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

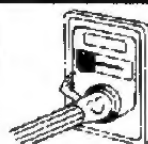
|                 |                         |                       |
|-----------------|-------------------------|-----------------------|
| 本社・ガスビルサービスセンター | 〒541 大阪市東区中津1丁目1        | ☎大 阪 06 (222) 2221    |
| 南 支 社           | 〒557 大阪市西淀川区玉出2丁目9番4号   | ☎大 阪 06 (532) 0001    |
| 北 支 社           | 〒532 大阪市淀川区西長崎1丁目35番5号  | ☎大 阪 06 (321) 1251    |
| 堺 支 社           | 〒590 堺市生野町2丁目2番1号       | ☎堺 0722 (380) 1131    |
| 北 摂 支 社         | 〒569 高槻市藤の里3丁目6番6号      | ☎高 槻 0726 (71) 0361   |
| 阪 神 支 社         | 〒562 西宮市上田4番11号         | ☎西 宮 0798 (26) 3101   |
| 東 部 支 社         | 〒578 東大阪市東雲2丁目3番17号     | ☎河 内 0725 (82) 1131   |
| 京 阪 支 社         | 〒573 枚方市西宮町1番17号        | ☎枚 方 0720 (41) 1251   |
| 神 戸 支 社         | 〒450 神戸市中央区生田町5丁目15番10号 | ☎神 戸 078 (578) 5231   |
| 京 都 支 社         | 〒604 京都市中京区八幡町南町3番8号    | ☎京 都 075 (231) 0151   |
| 豊 田 支 社         | 〒461 豊田市豊田北2丁目4番1号      | ☎豊 田 0742 (44) 1111   |
| 和 歌 山 支 社       | 〒640 和歌山市本町1丁目1-1       | ☎和 歌 山 0734 (31) 2451 |
| 新 潟 支 社         | 〒970 新潟市中央区4丁目1番1号      | ☎新 潟 075 (85) 2221    |
| 東 横 支 社         | 〒225 横浜市西区南幸2丁目1番1号     | ☎東 横 074 (21) 1801    |
| 豊 岡 支 社         | 〒668 豊岡市二宮町5丁目57番地      | ☎豊 岡 0792 (3) 2221    |
| 海 防 支 社         | 〒525 富津市富津南町6番6001      | ☎富 津 0775 (62) 5311   |
| 妙 高 支 社         | 〒922 妙高市大東町1丁目1番1号      | ☎妙 高 0745 (22) 3131   |
| 佐 賀 支 社         | 〒825 佐賀市東区東町3番4号        | ☎佐 賀 0745 (62) 7171   |

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社



ガスゴム管も  
ときどき点検  
よいゴム管を  
ガッチリと



ガス器具を  
お使いになった  
あとは必ず  
ガス元栓も  
開める習慣を



30分に1回  
1分間程度



ガス器具は  
ガスの種類  
にあった  
正しいものを

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスファンヒーター  
をお求めいただきありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を  
大切に保存してください。

## もくじ

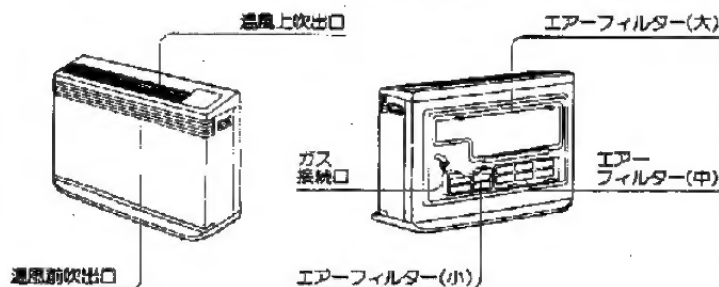
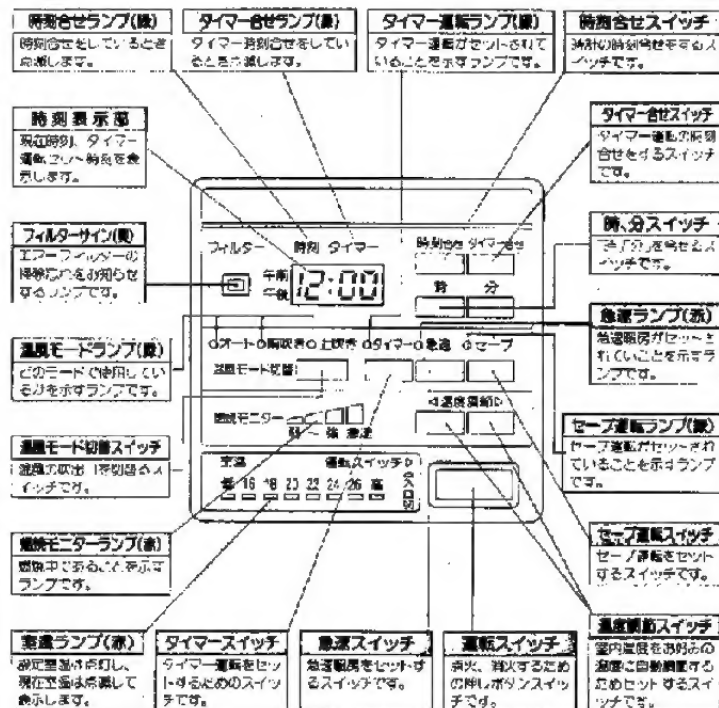
- 各部の名称..... 1
- 特に注意していただきたいこと..... 2
- 器具の設置..... 7
- 使用手順..... 8
- 使用時のご注意..... 18  
(安全装置が作動したときの処置方法)
- 日常の点検・手入れ..... 20
- 故障・異常の見分け方と処置方法..... 22
- 長期間使用しない場合..... 23
- アフターサービスのお申し込み..... 23
- 寸法図と仕様一覧表..... 25
- 特 長..... 26

## 換気にご注意

この器具は、強制給排気式(F F式)ではありません  
ので換気が必要です。

## 各部の名称

### 操 作 部



## 特に注意していただきたいこと

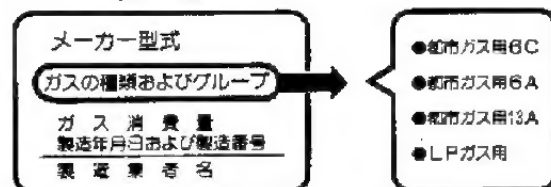
安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

### 使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。

ガス器具本体の右側面に貼ってある銘板（ラベル）に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかを必ず確かめてください。

（銘 板）



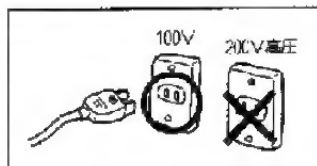
- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

### 使用電源についてのご注意

- 電源の電圧と周波数を確かめてください。

この器具はAC100V、50/60ヘルツ用です。

お宅の電線の電圧と周波数が一致しているかを確かめてください。



（ご注意）

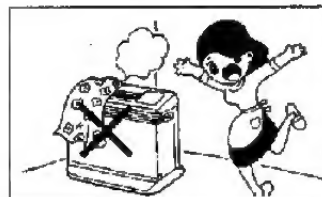
ガスの種類や電線の周波数が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となります。この場合に要する費用は保証期間内でも有料となります。

## 特に注意していただきたいこと②

### 用途についてのご注意

- 暖房以外の用途（衣類の乾燥など）には使用しないでください。

衣類などを器具の上に置いたりしますと、通風の出口や吸込口がふさがれてしまい、器具内で熱がこもり大変危険です。

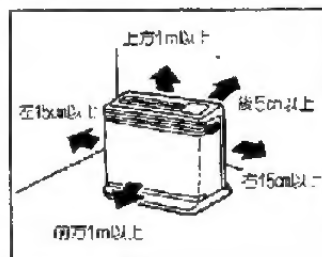


### 使用場所についてのご注意

- 理・美容院、メッキ・塗装工場、繊維関係の工場など、スプレーや化学薬品を使用する場所や可燃物の多い場所での使用はおさけください。

器具の故障や腐食性ガスの発生により、火災、ガラスなどをいだめる原因になります。

- 家具、壁、カーテンなど燃えやすいものや、引火性のものからは、十分に離してください。後の壁から5cm、横の壁から15cm以上、上方および前方1m以内に家具、建具などの障害物のない位置を確保してください。



- 強い風の吹き込むところでは使用しないでください。炎が風で消えることがあります。換気をするときにも、強い風が当たらないようにご注意ください。

## 特に注意していただきたいこと③

### 使用上のご注意

#### ガス漏れ予防

- ガスの接続は、必ず大阪ガス指定のガスコード(13A地区)・(LP地区)または強化ガスホース(6C、6A地区)をお使いください。
- 一般のガス用ゴム管やガスコード・ビニル管は使用できません。

|         |                |
|---------|----------------|
| 13A地区   | 13A用ガスコード(省燃式) |
| 6C・6A地区 | 強化ガスホース        |
| LP地区    | LP用ガスコード(省燃式)  |

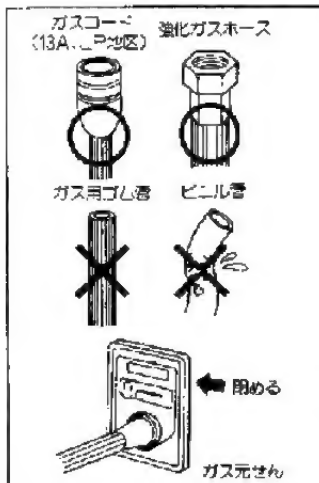
- 使用後は必ず運転スイッチを「切」にし、消火したことを確かめてください。
- お出かけやおやすみの際には、ガス元せんも必ず閉めてください。(タイマー運転時はこの限りではありません。)
- 外出・就寝時には、必ず消火してください。

#### タイマー運転による自動消火

- タイマーで運転を開始してから約1時間経過すると自動的に消火します。詳細は18ページを参照してください。

#### 火災予防

- 器具の上やそばに、燃えやすいもの(紙、カーテン、家具、寝具など)を絶対に近付けたりしないようにしてください。また、紙、布、など可燃物を温風吹出し吸込口に入れないでください。火災のおそれがあります。
- ヘアースプレーなど引火物を、器具の近くで使用しないでください。炎は見えませんが、引火するおそれがあります。
- 火をつけるときは器具を移動させないでください。
- 外出・就寝時には必ず消火してください。



## 特に注意していただきたいこと④

### やけどその他のご注意

- ご使用中および使用後は、温風吹出口とその周辺およびエアフィルター部は熱くなりやけどのおそれがありますので、手を触れたりしないでください。また、温風吹出口に指をつっ込んだり、物を入れないでください。特に、小さなお子様がいるご家庭はご注意ください。また、小さなお子様が勝手に点火操作をしないようご注意ください。

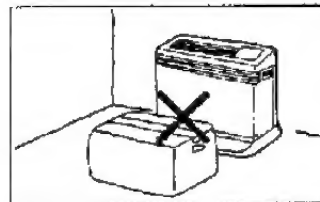


- 温風をじかに長時間お体に当てますとやけどのおそれがあります。特に乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などがお使いになるときは、周囲の方が注意してあげてください。



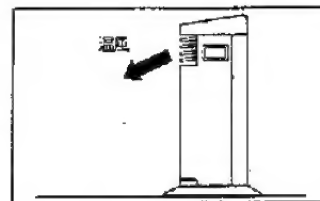
### 過熱防止

- 温風吹出口の前や上に物を置いたり、器具の後面(エアフィルター部)をふさいでたりしないでください。異常過熱して、器具に影響をおよぼさるばかりでなく、お部屋が火災になることもあります。



### 温風吹出口のご注意

- 温風吹出口のルーバーの角度を故意に変えないでください。床(カーペット等)が変色したり器具の故障の原因となります。掃除のときには、特にご注意ください。



## 特に注意していただきたいこと⑤

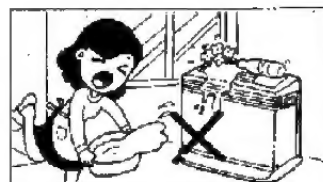
### 換気のご注意

- 使用中は30分に1回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして十分な換気を行なってください。  
この器具は強制排気式(「F」式)ではありませんので換気が必要です。



### 水ぬれのご注意

- 器具に水は禁物です。花びんをのせたり、水のかかる所で使用しないでください。  
内部が水でぬれまると、腐食することがあるばかりでなく、漏電・火災の危険があります。



### ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ガス元栓を閉じ、窓や戸を全部あけて、ガスを外へ出してから、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり換気扇その他電気器具に触れたり(スイッチの入・切や電源プラグの抜き差しなど)しないでください。  
火や火花で引火し燃焼事故を起こす危険性があります。

### 異常時の処置

- ご使用中にふたんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、直ちにご使用をやめ(運転スイッチ、ガス元栓を止め)十分な点検をお願いします。  
(故障・異常の見分け方と処置方法については22ページをお読みください。)

### 日常の点検・手入れ

- 日常の点検・手入れは必ず行なってください。(詳しくは20ページをお読みください。)
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。不完全な修理は危険です。

## 器具の設置

### 使用場所についてのご注意

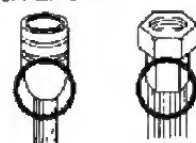
- ご使用になる場合は、3ページの使用場所についてのご注意をお読みください。

### ガスの接続

- ガスの接続は、必ず大阪ガスの指定のガスコード(13A地区)・(LP地区)または強化ガスホース(6C、6A地区)をお使いください。
- 一般のガス用ゴム管やビニル管は使用できません。

|         |                |
|---------|----------------|
| 13A地区   | 13A用ガスコード(巻脱式) |
| 6C・6A地区 | 強化ガスホース        |
| LP地区    | LP用ガスコード(巻脱式)  |

ガスコード (13A、LP地区) 強化ガスホース



ガス用ゴム管 ビニル管



### 〈ご注意〉

- ガスコードや強化ガスホースの継ぎ差し等はしないでください。
- ガスコードや強化ガスホースは器具に触れたり、器具の下を通したりしないようにしてください。
- ガスコードや強化ガスホースは他のお部屋から使用するお部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
- 強化ガスホースの器具への取付けは、「お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーション」に依頼してください。

## 使用手順

### はじめてお使いのとき

- はじめてお使いのときや、しばらく使用をなかつたあとなどは、ガスコードや強化ガスホース内に空気が入っているため、すぐに点火しない場合があります。この場合は、点火操作後30秒程しても燃焼モニターランプ(赤)が点灯せず、スパークが停止します。再度点火操作をくり返してください。

### 点火前の準備と確認

- 電源プラグを交流100Vのコンセントにしっかりと差し込んでください。

#### 〈ご注意〉

交流100V用コンセントであることを確認してください。200V等の場合、器具がこわれてしまいます。

- 運転スイッチの「切」を確認し、ガス元せんを全開にしてください。

#### 〈ご注意〉

ガス元せんが全開になっていないと点火しにくかったり、正常な燃焼ができなくなり、安全装置で消火してしまうことがあります。

## 点 火

運転  
スイッチ

入  
切



現在室温 設定室温

低 16 18 20 22 24 26 高

#### ●点 火

- ①運転スイッチを押し、「入」にしてください。
- ②同時に室温ランプが点灯します。現在室温は点滅表示をし、設定室温は常に表示しています。
- ③2～3秒後にスパークが始まり、パチパチに点火します。

## 使用手順②

燃焼モニター



- ④点火後、数秒して燃焼モニターランプ(赤)が点灯するのを確認してください。

#### 〈ご注意〉

温度調節スイッチでセットした温度よりも、室温の方が高い場合には燃焼しませんが、もう一度確認してください。

## 室温表示

- 設定室温と現在室温が一致した場合、ランプは1個だけ点灯します。

室温

低 16 18 20 22 24 26 高

点滅(現在室温)

常灯(設定室温)

- 温度調節スイッチを操作しますと、ランプの点灯位置が変わり、何度に設定されたかわかります。左図では22℃～23℃付近に設定されます。
- 点滅をくり返しているところが現在の室温を示します。左図の場合、18℃～19℃付近である、とをがします。

#### 〈ご注意〉

ランプの示す温度は、感温部の温度ですので、必ずしもお部屋の温度とは一致しません。あくまでも目安としてお使いください。

## 使用手順③

### ●暖房運転の開始

点火後、1分程して、ルームサーモ（温度調節器）の働きによって、ガス量を自動的に増減コントロールすることによって運転状態が自動的に切りかわります。（自動的に行なわれ、手をふれる必要はありません。）

### （ご注意）

室温および室温設定の位置によっては、強燃焼のままで切りかわらないこともあります。（室温が低いとき、温度設定が「高」側のときなど）

また、点火したあとやルームサーモ（温度調節器）が作動したあとおよび消火したあとに「チリチリ」と金響きすることがあります。これは燃焼器部分の金属が膨張・収縮する際の音で異常ではありません。

## 温度調節

### ＜温度調節＞



●温度調節スイッチでお好みの温度に調節してください。（く下げる、く上げる）  
ルームサーモ（温度調節器）の働きにより、ガス量を増減コントロールして自動的に室温を一定に保ちます。

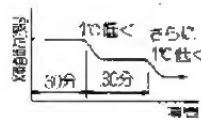
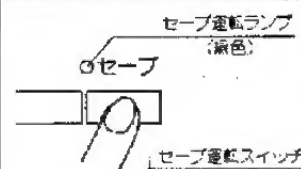
●温度調節スイッチを操作しますと、室温ランプの点灯位置が変わり、何度にセットされたかわかります。

### （ご注意）

温度調節スイッチのセット温度は、ルームサーモ感温部の温度です。部屋の温度とは必ずしも一致しません。あくまでも目安と考えてください。

## 使用手順④

## セーブ運転



●セーブ運転スイッチを押してください。  
①セーブ運転ランプ（緑色）が点灯します。

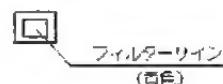
②お部屋の温度が設定温度になるとセーブ運転システムが作動し、30分後に自動的に1℃で温度を下げます。

③さらに、30分後に1℃で温度を下げます。

④設定温度表示は、最初にセッとした温度とかわりません。

## フィルターサイン

### フィルター



●運転中にフィルターサイン（黄色）が点滅する場合があります。

これは「エアフィルター」・「室温検出」にはこりがたまっていたり、障害物で暖風の出口や、入り口が塞がれたりしているためです。

20ページの「お手入れ」の項を参照して、掃除をしてください。

### （ご注意）

フィルターサインはほこりの掃除を促すためのランプです。安全装置ではありませんので、点滅しても器具は運転を停止しません。しかし、この状態のまま長く使用しますと、異常過熱の原因となって運転が自動的に停止することがあります。

また、強燃モードが「上吹き」の場合は、「前吹き」に比べてほこりの量などが、多くないと点滅しません。

## 使用手順⑤

### 急速運転

急速ランプ(赤色)

●急速



燃焼モニター



●急速運転は、寒い朝一番にお部屋の温度を素早く暖めるために運転します。これは運転開始から15分以内に限って定格(表示のガス消費量)より大きな能力を出して運転するものです。(約15%アップ)

- ①急速スイッチを押してください。急速ランプ(赤色)が点灯します。
- ②お部屋の温度が設定した温度より2℃以上低い場合、かつ運転開始から15分以内であれば急速運転を開始し、燃焼モニターの「急速」ランプが点灯します。

#### 【ご注意】

急速スイッチ上方の急速ランプは、急速機能を使用するかどうかの選択の有無を表示しています。実際の急速運転は、運転開始からの時間や、お部屋の温度によっては実施しない場合もあります。

また、温度モード切替スイッチが「上吹き」モードになっているときは急速運転はしません。なお、急速運転は、一層終了すると再度運転はしません。1回の運転操作で一度だけです。再度急速運転を行わない場合は一旦消火し、再度点火操作が必要です。

### 温度モード切替

○オート○前吹き○上吹き

温度モード切替



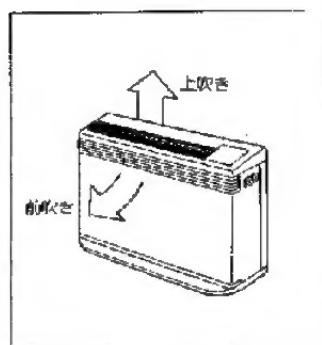
●温度モード切替スイッチを押します。  
1. 回押し「と」に「オート」→「前吹き」→「上吹き」の順に各ランプが点灯し切替ります。お好みのモードで使用してください。  
「前吹き」モードは前側の吹出口から温風が出ます。

「上吹き」モードは上側の吹出口から温風が出ます。なお、「上吹き」モードでは、強、急速の燃焼はしません。

#### 【ご注意】

温度モードが切替る際、風向切替用のモーターの音がします。「上吹き」モードで運転から運転するとお部屋が暖まるのに時間がかかる場合があります。

## 使用手順⑥



●「オート」モードは、まず「前吹き」を行わない設定温度までお部屋の温度が上がって、約20分経過すると「上吹き」に自動的に切替るモードです。

なお「上吹き」運転中にお部屋の温度が大幅に(設定温度よりも2℃以上)下がったり、設定温度を高くしたときは、「上吹き」から「前吹き」に切替ります。

#### 【ご注意】

お部屋が大きすぎたり、天井が高い場合や外気温が低すぎる場合は「上吹き」にならないことがあります。

### 記憶機能

●設定温度、セーブ運転、急速運転、温度モード、タイマー運転時刻、時計時刻は、消火後も記憶しています。

また、2分～5分程度、電源プラグをコンセントから抜いたり、停電しても記憶しています。

### 消火

運転スイッチ▶

入  
切



①運転スイッチを押して「切」にしてください。

②急冷ランプは消えますが対流用ファンは、約2～3分間回転し続けてから停止します。機体内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。この間は電源プラグを抜かないでください。

#### 【ご注意】

使用中、電源プラグを抜いて消火したり、お部屋のガス元セールの操作による消火はしないでください。

#### ●消火後の再点火

消火後すぐに再点火するときは、しばらくしてから行なってください。また必要以上に「入」「切」をくり返さないでください。着火音が大きくなったり、器具が過熱する場合があります。また使用中、誤って電源プラグを抜いて消火してしまった場合は、運転スイッチを「切」にしておいてください。



## 現在時刻の合わせかた

- 時刻表示部を時計としてお使いになるときおよびタイマー運転をするときは、つぎの手順で時刻を合わせます。
- 時刻を合わせなくても通常の運転には支障ありませんが、タイマー運転はできません。

(例) 現在時刻が午後8時58分の場合

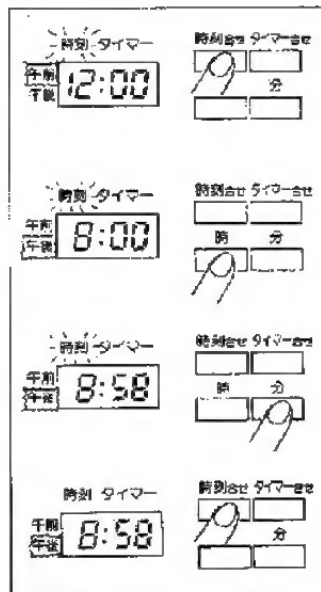
1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

2. 「時刻合せ」スイッチを押します。  
時刻合せランプが点滅し、時刻表示部が「午前12:00」を表示します。

3. 「時」スイッチを押して午後8時に合  
合わせます。  
・「時」スイッチを1秒以上押し続けると  
表示が連続してかわります。

4. 「分」スイッチを押して58分に合  
合わせます。  
・「分」スイッチを1秒以上押し続けると  
表示が連続してかわります。

5. 「時刻合せ」スイッチをもう一度押  
します。  
・時刻合せランプが消灯し、時刻合せの  
完了です。



## タイマー運転のしかた

- 寒い朝など、あらかじめお部屋を暖めておきたいときは、おやすみ前にセットしておくと自動的にセット時刻に運転します。

1. お部屋のガスせんを全開にします。
2. 時刻表示が現在時刻と合っていることを確認してください。
3. タイマー運転時刻をセットします。

(例) 午前7時10分に運転を開始する(現在時刻午後8時58分)

イ. 「タイマー合せ」スイッチを押します。

- ・時刻表示部に「午前6:00」が表示され、タイマー合せランプが点滅します。
- ・次回からは時刻表示部に前回セットした時刻を表示します。

ロ. 「時」スイッチを押して午前7時に合  
合わせます。

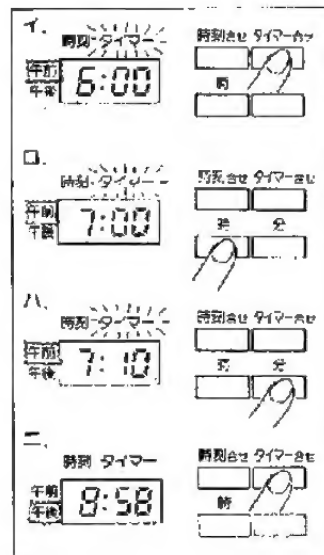
ハ. 「分」スイッチを押して10分に合  
合わせます。

ニ. 「タイマー合せ」スイッチをもう一度  
押します。

- ・タイマー合せランプが消灯し、現在時刻が表示され、タイマー運転時刻合  
の完了です。
- ・タイマー運転時刻は一度セットすると  
記憶されています。次回から同じ時刻  
に運転するとき、あらかじめセット  
する必要はありませんので次の4～6の操作をします。
- ・タイマー運転時刻を変更したいときは、あらかじめイ～ニの操作をします。

### (ご注意)

およそ2分～5分以上電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときには、タイマー運転時刻の記憶は解除されますので、あらかじめセットしてください。



## 使用手順⑨

### 4. 「運転スイッチ」を押して「入」にします。

- ・温度ファンが回転し、燃焼が開始します。

#### 〈ご注意〉

タイマー運転時の設定室温が22℃以下の設定のときは、その設定室温でコントロールします。24℃以上の設定でも自動的に22℃でコントロールします。

運転スイッチ



### 5. 「タイマー」スイッチを押します。

- ・燃焼が停止し、燃焼モニター、室温表示部などが消灯し、タイマーランプ(緑)が点灯します。

- ・「タイマー」スイッチは押すたびに「入」⇔「切」をくり返します。「切」のときは通常運転にもどります。

○タイマー



### 6. セット時刻になると自動的に運転を開始します。

- ・燃焼モニター、室温表示部などが点灯します。
- ・タイマー運転では危険防止のため運転開始1時間後に自動的に運転を停止します。
- ・室温が22℃以上ある部屋の場合、タイマー運転は開始しますが、ルーバサーにより燃焼しません。

### 7. タイマー運転を開始してから50分経過するとタイマーランプが点滅し、もうすぐ自動的に運転を停止することをお知らせします。

運転して使用する場合には「タイマー」スイッチを押してください。タイマーランプが消え、継続して使用できます。

- ・タイマー運転で1時間経過し自動的に停止しますと、タイマーランプは50分以後の点滅のときよりも早い点滅になります。
- ・再点火は運転スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にしてください。

#### 〈ご注意〉

タイマー運転開始前におよそ2分～5分以上電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、タイマー運転時刻の記憶が削除され、タイマー運転は開始されません。再通電したとき(時刻表示「12:00」と室温表示部が点滅します)あらためてセットしてください。

## 使用手順⑩

### 停電時の処置

#### ●停電時の処置

停電になったときは、運転スイッチを「切」にし、ガス元せんを止めておいてください。

#### ●停電後の再点火

ガス元せんを全開にし、通常の点火操作を行なってください。

#### 〈ご注意〉

使用中停電になったとき対流ファンが止まるため、暖房上部が過熱します。暖房上部にふれないでください(すぐに再通電したときは、対流ファンが1回りの過熱をふせぎます。)










#### ●雷時の処置

雷時は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

# 使用時のご注意

## 安全装置が作動したときの処置方法

【ご注意】安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、まだ燃えついたり作動をくりかえすような場合は、お問い合わせの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

| 安全装置                   | 動き  | 安全装置作動時の表示  | 原因   | 処置方法   |
|------------------------|---|---|--|--|
|                        |   | 室温ランプ   |  |  |
| 不完全燃焼防止装置              | 不完全燃焼をひく前に燃焼を停止する安全装置です。  |  低 16 18 20 22 24 26 高<br>  | ガスが正しく燃えるためには、ガスの6～10倍もの空気が必要です。しめきつた部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して、一酸化炭素が発生する危険があります。エアフィルターが汚れても同様です。 | 一分程度の換気を行ない、エアフィルター部の掃除を行なった後、再点火してください。   |
| 消火センサー<br>(安全装置)       | 使用中にバーナが消えた場合に安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。                                     |  低 点検<br>「フライング・サイン」点検   | ガス元せんが閉じたりなかつたときや、強い風が吹いたときなどに作動します。   | 点検後、再点火してください。   |
|                        | 点火時、バーナに着火しなかったときなどに安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。                               |  低 16 18 20 22 24 26 高<br>「16」点検   | ガス元せんが閉じたりなかつたときなどに作動します。  | 点検後、再点火してください。   |
| 転倒時ガス遮断装置              | 器具が転倒した場合、激しい衝撃が加わったときなどに作動して消火します。                                     |  低 16 18 20 22 24 26 高<br>「18」点検   | 点火したまま、器具を持ち運んだり、扉口に衝撃を加えた場合、また転倒した場合に作動します。   | いったん運転スイッチを「切」にもどし、再点火してください。  |
| ハイリミットスイッチ<br>(過熱防止装置) | エアフィルターが目づまりしたり、温風吹出口に障害物があったりした場合には器具内が異常に過熱します。この場合、自動的にガス通路を閉じ消火します。 |  低 16 18 20 22 24 26 高<br>「25」点検   | エアフィルターが目づまりしている。<br>温風吹出口に障害物がある。   | エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後、しばらく(5～10分)してから再点火してください。(図柄プラグは逆流用ファンが回っているあいだは抜かないでください) |
| 過熱防止装置<br>(温度ヒューズ)     | 万一異常過熱したときに、温度ヒューズが切れて消火します。  |   | 異常過熱状態になった。  | 器具を冷却しても再点火できません。修理が必要です。お問い合わせの販売店、またはもよりの大阪ガスショップ、または大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。  |
| 電源ヒューズ                 | ご使用中なんらかの原因で過電流が流れると、電源ヒューズが切れて、使用できなくなります。                             |  低 16 18 20 22 24 26 高<br>全て消灯   | 電気回路がショートした。   |  |
| 停電安全装置                 | 安全装置が作動し、燃焼を停止します。停電後、再通電されても再点火しません。                                   |  低 16 18 20 22 24 26 高<br>(停電) 全て消灯<br> 低 16 18 20 22 24 26 高<br>(再通電) 全て点検 | 停電した。  | 停電中は必ず運転スイッチを「切」にもどし、ガス元せんを閉じておいてください。<br>17ページの「停電時の処置」をお読みください。                  |

## 日常の点検・手入れ

### 点検・手入れの際のご注意

点検・手入れについては、下記の日常の点検以外はお買い求めの販売店、または  
もよりの入販ガス支社に依頼してください。

点検・手入れ前には必ずガス元せんを閉じ、器具が冷えてから行なってください。  
また電源プラグを抜いてから行なってください。

### 点 検

- ガスコードや強化ガスホースは、お部屋のガス元せんにきちんと差し込んであ  
りますか。
- 電源コードがいたんでいませんか。
- 器具の近くに、紙・プラスチック・布類など燃えやすいものが置いてないか点  
検してください。

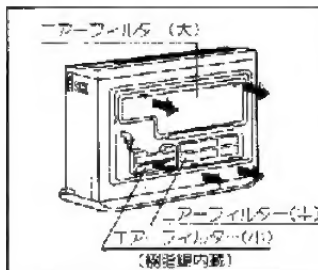
### お手入れ

#### ●エアーフィルターのお手入れ

エアーフィルターは1ヶ月に1回程度  
掃除してください。

「フィルタ リーン」が点滅するときは  
運転をこめてから、すみやかに掃除し  
てください。フィルターにゴミやホコ  
リがたまると風量が減って暖房効率が  
悪くなるばかりでなく異常過熱や安全  
装置の作動の原因になります。

それぞれのエアーフィルターは、電気  
掃除機などでよく掃除してください。  
汚れのひどいときは、洗剤を使って水  
洗いの後、十分乾燥させてください。  
T.A. フィルター(小)の中にある樹脂  
綿の水洗いはおさじください。



## 日常の点検・手入れ②

エアーフィルター(大)は、2コのボタンを手前に引くとはずれます。取付けは、  
下部のフィルター受けに差し込んでから、2コのボタンを取付穴に合わせて押し込  
んでください。

エアーフィルター(中)は、2ヶ所の取手を引っばるとはずれます。取付けは、ツ  
メ3ヶ所を差し込んでから、取手部分を押し取付けてください。

エアーフィルター(小)は、取手を手前に引くとはずれます。取付けるときは、中  
に樹脂綿を入れ、ツメ2ヶ所を差し込み取手部分を押し取付けてください。

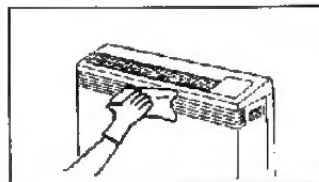
### 器具外装のお手入れ

- やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってからふいてください。汚れが  
ひどいときは、液状の洗剤を布にふくませて汚れをおとしてください。このと  
きは、洗剤をよくふきとってください。

#### 〔ご注意〕

金属たわし、みがき粉などは使用しないでください。またベンジン、シンナー  
など揮発性のものは絶対に使用しないでください。キズがついたり、色があせ  
たりします。特に上部のパネル、樹脂部にキズをつけないように十分ご注意ください。

- 温風吹出口に白い粉が付着することが  
ありますが異常ではありません。  
器具が冷えてから、やわらかい布でふ  
きとってください。また、強くふきま  
すと灰出しのルーバーが曲がり、温風  
によって(カーペットなど)が変色する  
ことがありますのでご注意ください。
- 温風吹出口にほこりのつまりがひどい場合は、掃除機などでとり除いてくださ  
い。



#### 〔ご注意〕

温風吹出口のお手入れは、交流ファンが完全に止まってから電源プラグを抜い  
て行なってください。ファンが回転しているときがするおそれがあります。  
また、エアーフィルターをはずした場合、器具内部には湿度の高い部分があり  
ます。お手入れは器具が冷えてから行なってください。また使用中は必ずエア  
ーフィルターをとりつけてください。使用中に器具内部に手をふれると、やけ  
どや感電およびけがをするおそれがありますので、お子様などには十分ご注意  
ください。

## 故障・異常の見分け方と処置方法

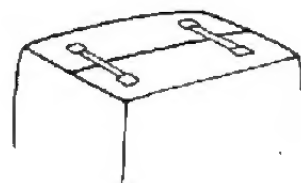
ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのまま使いにならず、直ちにご使用を中止して十分な点検をお願いします。

| 原因 | 現象                           | 処置方法            |           |             |                      |                      |                              |                      |                |                     |                            | ページ |           |                 |            |                 |                    |                       |   |              |
|----|------------------------------|-----------------|-----------|-------------|----------------------|----------------------|------------------------------|----------------------|----------------|---------------------|----------------------------|-----|-----------|-----------------|------------|-----------------|--------------------|-----------------------|---|--------------|
|    |                              | 電源プラグが差し込まれていない | 電源プラグがゆるい | 電源プラグが壊れている | ガスコード、強化ガスホースが破損している | ガスコード、強化ガスホースの接続が不完全 | ガスコード、強化ガスホースが長すぎる。折れ曲がり、つぶれ | ガスコード、強化ガスホースの接続が不完全 | 燃焼室が「缶」状になっている | タイマー運転中で室温が22℃以上のとき | 室温が低いときマイコンアルミ次ぎモードで稼働している |     | 換気が不十分である | フィルタ、ガス管が詰まっている | 取付口に障害物がある | 取付口にはさみ、くさまりが多い | ホース(軟管)を固定しよぼかりである | スパークプラグの故障(コードがずれている) | 安全装置が作動した                               |              |
|    | 電源プラグが差し込まれていない              | ○               | ○         | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | 電源プラグを確実に差し込む。                          | 18           |
|    | ガスの種類が合う                     |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | 本体が前面の取扱を確実してください。                      | 2            |
|    | ガス元栓が閉鎖忘れ・開き不十分              |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | ガス元栓を全開にする。                             | 8            |
|    | ガスコード、強化ガスホースの破損が起きている       |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | 点火操作をくり返してください。                         | 8            |
|    | ガスコード、強化ガスホースの接続が不完全         |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | 確実に接続する。                                | 7            |
|    | ガスコード、強化ガスホースが長すぎる。折れ曲がり、つぶれ |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | 不良品を抜き両方切してください。                        | 7            |
|    | ガスコード、強化ガスホースの接続が不完全         |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | ガスコード、強化ガスホースを交換してください。                 | 7            |
|    | 燃焼室が「缶」状になっている               |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | 燃焼室の指定より重量が高いものが燃焼室には適合せず、燃焼室を交換してください。 | 9            |
|    | タイマー運転中で室温が22℃以上のとき          |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | タイマー運転中は自動的に22℃以下で室温をコントロールします。         | 16           |
|    | 室温が低いときマイコンアルミ次ぎモードで稼働している   |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | オートモードが稼働をモードで操作してください。                 | 12           |
|    | 換気が不十分である                    |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | 30分1回、窓の換気換気する。                         | 6<br>18      |
|    | フィルタ、ガス管が詰まっている              |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | 日中の換気手入れを要請してください。換気扇を掃除し再点火してください。     | 5<br>8<br>20 |
|    | ホース(軟管)を固定しよぼかりである           |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | ホースを少し緩くすることがあります。                      |              |
|    | スパークプラグの故障(コードがずれている)        |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | 点火調整を確認する。                              |              |
|    | 安全装置が作動した                    |                 |           | ○           | ○                    | ○                    | ○                            | ○                    | ○              | ○                   | ○                          | ○   | ○         | ○               | ○          | ○               | ○                  | ○                     | 点火調整を確認する。                              | 18<br>19     |

●見当方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

## 長期間使用しない場合

- 各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけて、お求めになったときの箱に入れ、湿気やほこりの少ないところへ保管してください。特にガスの通路部分(ホースエンド)などにはほこりが入って通路をふさげないように注意してください。保管場所は、高温になるところや、直射日光のあたるところはさけてください。
- なお、梱包の際は付属のバンドを下記の要領で使用してください。



## アフターサービスのお申し込み

### サービスのお申し込み

- 22ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいは不明な場合はご自分で修理なさらないで、お問い合わせの店またはよりのお客ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1) 品名……(ファンヒーター)  
 (2) 品番……左側面下部に貼付してあります。  
 (3)

(N) 43-745 (U)

大阪ガス株式会社 05

- (4) 樹種……(できるだけ詳しく)  
 (5) 道順……(できるだけ詳しく)

## アフターサービスのお申し込み②

### 転居される場合

- ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。  
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりまので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。  
この場合調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

### 保証書について

- この器具には保証書がついています。  
このファンヒーターは保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。  
保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

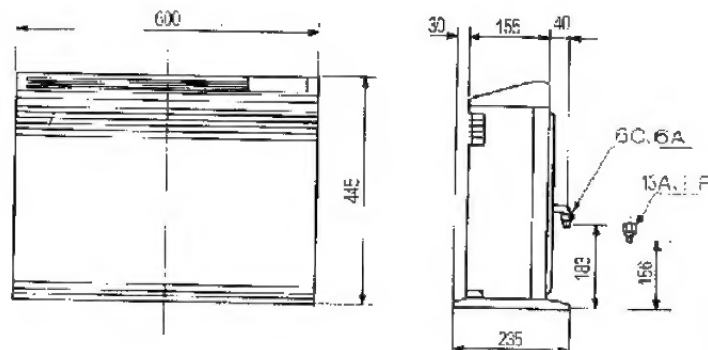
### 点検整備のおすすめ(有料)

- 長期間、安全快適にご使用頂くために定期的に(3シーズンに1回程度)「点検整備」を受けられることをおすすめします。
- 「点検整備」は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご用命ください。(有料)
- 「点検整備」の内容は、下記の通りです。
  - ① 燃焼部品の点検、確認
  - ② 漏れ整備

## 寸法図と仕様一覧表

### 寸法図

(単位: mm)



|                       |                           |  |             |          |           |
|-----------------------|---------------------------|--|-------------|----------|-----------|
| 種 別                   |                           | 43-745型  |             |          |           |
| 項 目                   | 都市ガス<br>6 C               | 都市ガス<br>13 A   | 都市ガス<br>6 A | LPガス     |           |
| ガス消費量(kcal/h)         | 3000                      | 3000   | 3000        | 0.25kg/h |           |
| 暖房のめやす                | 8~12畳 (13~20㎡)            |  |             |          |           |
| 外形寸法(mm)<br>(高さ×幅×奥行) | 445×600×155(ベース235)       |  |             |          |           |
| 重 量(kg)               | 14.6                      |  |             |          |           |
| 電気消費量(W)              | 省 53W (運転スイッチ「切」のとき: 約7W) |  |             |          |           |
| 接 続<br>配 管            | ガ ス<br>電 気                | 3/8インチネジ   | 3/4インチ配管継手  | 3/8インチネジ | LP配管規格に準拠 |
|                       |                           | AC100V・50Hz/60Hz(電源コード:長さ1.8m)   |             |          |           |
| 燃 焼 方 式               | ファンセン式                    |  |             |          |           |
| 配 管 方 式               | 簡 便 式                     |  |             |          |           |
| 取 付 方 式               | 強 制 対 流 式                 |  |             |          |           |
| 点 火 方 式               | 電線スパーク点火式                 |  |             |          |           |
| 安 全 装 置               |                           | ○消火センサー    ○転倒時ガス遮断装置<br>○不完全燃焼防止装置(サーモカップル)<br>○過熱防止(温度ヒューズ、ハイリミットスイッチ)<br>○電流ヒューズ    ○停電安全装置 |             |          |           |

## 特 長

- 1** 送風吹出口を自動的に前方と上方とに切替えることにより理想的な送風がえられます。
- 2** お部屋タイマー付ですので、おのれめ前にお部屋を暖めることができます。
- 3** セーブ運転機能をもっていますので、維持費の低下がはかれます。
- 4** 比例制御により弱～強の無段階に燃焼を制御し、またお部屋の湿度が高くなりすぎると自動的に運転を停止させる過熱OFF機能を備えています。
- 5** 換気不足や、フィルターほこりつまり時に、自動的に燃焼をストップさせる不燃全燃焼防止装置付です。万 一 を考慮した安全設計です。
- 6** お部屋を素早く暖める急速暖房機能を備えています。
- 7** フィルターサインにより、エアフィルターの換気量をお知らせします。
- 8** プッシュボタン式のワンタッチ点火と、見やすいパネル表示により操作が簡単です。

## MEMO

### お ね が い

ガスくさいときは、お部屋の元栓を閉め、窓を全開してから（火気に注意して）、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。